

となど忘れてしまえ!』と指令を発してくるのです。やがて私は脳の指令に従い、物価が高いことなどに対して何も感じなくなり、ケチケチ旅行から解放されることになるのです。

その一方で、もしも私はまだもう少しばらく現役の税理士として仕事を続けていこうと思うのであれば、忘れてしまいたい悲しい思い出と一緒に、税法や顧客からの依頼事項などを忘れてばかりいては話になりません。だから、忘れてしまいたいことはさっさと忘れ、忘れてはいけないことはずっと頭にとどめておきたいと都合の良いことを考えてしまうのですが、それがなかなか難しいのです。しかし体力や記憶力の低下がコントロール不能だからといって諦めるのも悔しすぎるので、私はもう少しの間だけでもジタバタと老化に抵抗してやろうと決意をあらたにした。そんな先日のこと、私の姉の長女(姪っ子)が会社を辞めてカナダに旅立ち

ました。数カ月前に私の姉(姪っ子からすると母親)が癌で呆気なく亡くなってしまったのを機に、亡くなった母親がこれからどうやって生きてたら喜んでくれるだろう?ということを考えた時に、『自分が幸せになることが一番の弔いになるのではないか』という結論に達し渡加を決意したのだそうです。私はそれを聞いて『すごく良いじゃーん!』と思ったのです。

なのに、テレビやネットを見ていると『円安だから海外旅行は無理』みたいな話ばかりだし、昨日一緒に飲んだ銀行に勤める友人は、『もうすぐ役職定年になって、将来がまったく見えない』とこぼしながら転職などは全然考えていないと、未来に対してまったく前向きではないのです。若いうちにしか行けない旅だつてあるでしょう。退職後の労働市場での価値と現役の時の市場価値とは雲泥の差があるでしょう。それなのに、彼らは「真面目に生きてい

ればきつとそのうち良いことがある」と信じているのでしょうか? そんな彼らが若かりし頃には、安室ちゃんが『Don't wanna cry』という曲の中で『うやって待っていても無駄だつて...』と歌っていました。それを聴いて『待っていたって未来なんて変わらないのだから自分からどんどん動いて未来を変えていこう!』と、誰もがその歌詞に共感したと思うのだけど、もう28年も昔のことなんて忘れちゃったのかな?



Akira Saito

川橋 奈土 生年 昭和40年
事務所 東京 出身
税理士 橋本 昭
士 藤 登
計 明 支
法 務 部 部
学 務 所 所
会 長 齋 藤
波 本 所
に 乗 務 所
る 波 本 所
か 波 本 所
? http://blog.livedoor.jp/saiaki555/

【近況】冬が終わり、春が訪れ、我が家の庭の雑草は取っても取ってもキリがありません。私の指の爪は土で汚れて真っ黒な